

末光山ケヤキ・イヌシデ・コナラ等遺伝資源希少個体群保護林

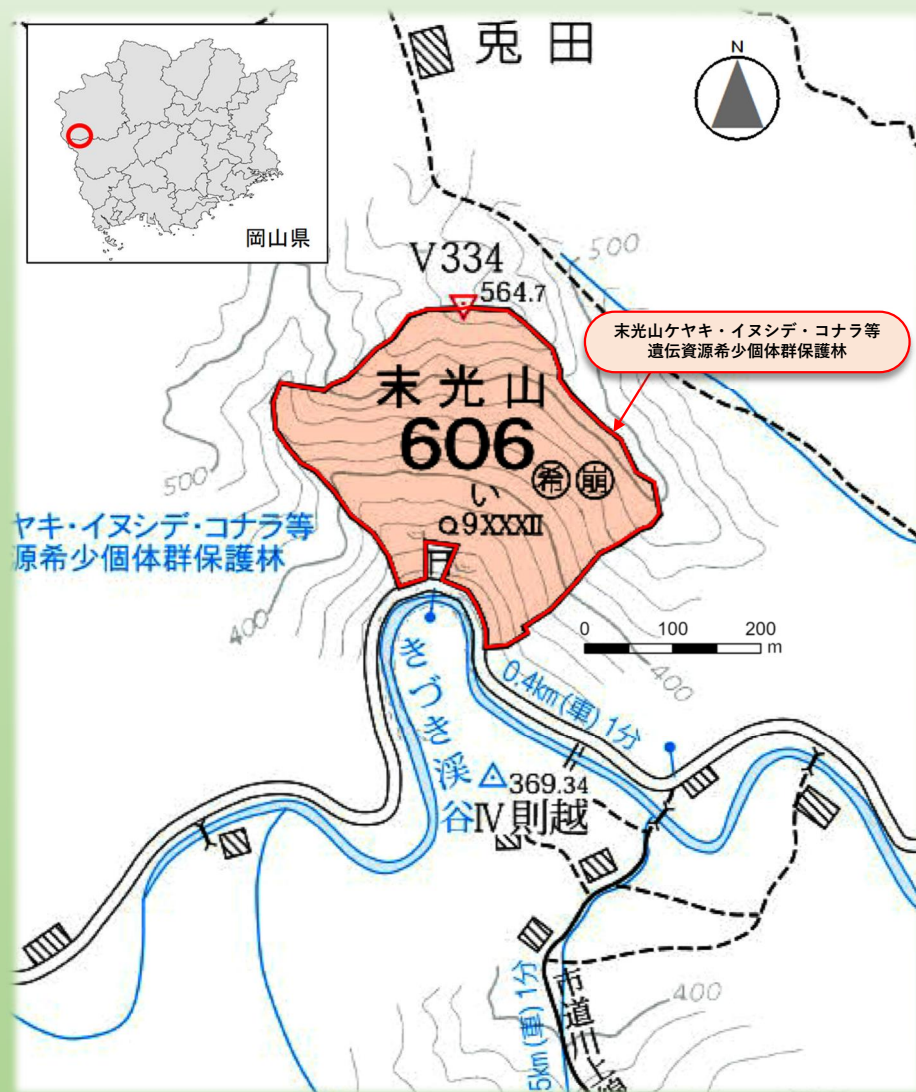
管轄森林管理局署等	近畿中国森林管理局 岡山森林管理署
所在地・面積	岡山県新見市 末光山国有林 ・ 9.40ha
設定年月日	平成元年4月1日
保護林の概要	当該区域は岡山県新見市の末光山国有林 標高310～560mの範囲に位置し、ケヤキ、コナラ、イヌシデ、クマシデ、クリ及び当該対象と一体的な森林環境の構成種を保護する目的で設定している。 保護林内は、ケヤキ、シデ類、コナラ、アベマキが混生し、亜高木層にはイロハモミジ、アワブキ等が生育する。低木層・草本層にはコクスギ、コガクウツギ、イヌガヤ、カヤ、ミヤコザサ、ヤブラン等の多様な植物種が生育する。



モニタリング調査の概要

実施年度	令和6年度
調査項目	森林タイプの分布等調査、樹木の生育状況調査、下層植生の生育状況調査、山火事等災害発生状況調査、病虫獣害・気象害発生状況調査、利活用実態調査、管理体制実態調査
結果概要	森林タイプの変化や大規模な森林被害は確認されず、過年度までは確認されていなかったシカの痕跡が確認されたものの被害は軽微であり、保護対象種の生育環境は良好に維持されている。森林内はコナラ、アベマキ、イヌシデ、クリ等の樹種が生育し、下層にはミヤコザサが区域内を広く被覆していた。 目立った病虫害、鳥獣害、気象害は発生していないが、区域内の一部コナラにフラスの発生が確認されたことから、引き続き巡視等を通じて注視していく必要がある。

末光山ケヤキ・イヌシデ・コナラ等遺伝資源希少個体群保護林 位置図



保護林内での注意事項

- ★貴重な植物群落の保護に御協力ください。
- ★植生の荒廃防止のため、歩道を外れて歩かないでください。
- ★許可なく動植物の捕獲及び採取をしないでください。

※モニタリング調査の詳細情報については、森林管理局にお問い合わせください。